

(1) 学習のねらい

(2) 本時の学習材

○本学習材は、長野県の長さを km で表したものである。

(3) 学習の展開

(4) 反省

染色の際に必要なもの

- ・羊毛
- ・酸性染料 Landscapes Dyes 助剤不要のもの
- ・カップ
- ・台所用洗剤
- ・ビニール袋
- ・蒸し器

※作業を行うテーブルや台が汚れやすいので、あらかじめビニールやラップを敷いておきましょう。また、服が汚れてしまわないようにエプロンを着けておくことをおすすめします。

※羊毛を蒸したり洗ったりしますので、台所に近い場所での作業がおすすめです。

事前準備

- ・ビニール袋に入れた羊毛…各班分 ビニール袋
- ・お湯を沸かしてぬるま湯にしておく。やかん、（予め各班に配っておく？）
- ・台所用洗剤 使うのは数滴
- ・酸性染料を水に溶かす 各班にいきわたる分量 酸性染料，軽量カップ

1. 羊毛をビニール袋の中に入れます

2. 羊毛を入れたビニール袋に少量のぬるま湯と数滴の台所要洗剤を入れます
台所洗剤を混ぜることで染料が浸透しやすくなります。

泡立つほど入れる必要はありません。

◇見本を見せる。

3. ぬるま湯が羊毛全体に行き渡るように、ビニール袋の上から優しく押します
このとき、ゴシゴシ擦ったりしないようにしましょう。

◇見本を見せる、机間巡視により確認

4. 用意しておいた酸性染料を、羊毛の入ったビニール袋の中に入れます
マルチ染めを行いたい場合は、2色の染料溶液を別の場所に入れます。

5. 染料溶液が羊毛に行き渡るように、優しく揉んだり押したりします

6. しっかりとビニール袋の口を閉じて、15分蒸し器で蒸します

◇ここまでを授業で（45 分）

後は業後？

7. 火傷しないように気を付けながらビニール袋を蒸し器から出し、粗熱が取れるまで置いておく

8. 粗熱の取れた羊毛を優しく取り出して、優しく押し洗いする

9. 洗い終わった羊毛を軽く脱水機にかけるか、手で押して脱水する

手で押すときに、ねじって絞らないようにしましょう

10. 羊毛が重ならないように干して乾かせば完成！

多少フェルト化して固まってしまっても、解せば十分羊毛フェルトに使えるようになります。

☆めぐみちゃんとの思いでを表そう